

Panasonic

カメラユニット
取扱説明書

品番 CF-VECC33

ページ

ご使用前に
使いかた
困ったときは

上手に使って上手に節電

保証書別添付

このたびはカメラユニットをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。 そのあと保存し、必要なときにお読みください。
- 保証書（CF-C33EJ8Cをお買い上げの場合はコンピューター本体と共通）は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

本機を使ってできること

コンピューターにカメラユニットを取り付けると以下のようなことができます。

使用可能機種：CF-C33EJ/CF-C33Jシリーズ

クイックキャプチャー → 8ページ

画像の表示
ズーム表示（→ 12ページ）
ミラー表示（→ 12ページ）

→ **カメラ映像の調整**
→ 26ページ

必要に応じて、明るさやコントラストなどを調整します。

カメラユニットに映っている画像をコンピューターの画面に表示します。
ズーム表示やミラー表示ができます。

静止画の取り込み

表示されている画像を静止してファイルに取り込みます。

動画の録画

表示されている画像を録画します。

画像の一覧表示
（イメージブラウザー→ 15ページ）

保存した静止画ファイルや動画ファイルをアルバムのように表示して、スライド、コピー、連携アプリケーションでの操作などをします。

ムービーメール → 18ページ

画像の表示

→ **カメラ映像の調整**
→ 26ページ

必要に応じて、明るさやコントラストなどを調整します。

カメラユニットに映っている画像をコンピューターの画面に表示します。

動画のメール送信

表示されている画像を録画し、そのまま電子メールで送信します。

VideoLink → 23ページ

テレビ電話
（PCテレビ電話ソフトウェア（VideoLink™ 323/324））

電話回線またはインターネットやLANを使ってテレビ電話をかけることができます。

使用上のお願い

■コミュニケーションコネクター以外には装着しない

カメラユニットをコンピューターのコミュニケーションコネクター以外に装着しないでください。コンピューターやカメラユニットの故障の原因になります。

■落としたり、強い衝撃を加えたりしない

落としたり強い衝撃を加えたりすると、故障の原因になることがあります。

録画が失敗した場合などを理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。

●コンピューターを設置するときは、カメラユニットに負荷がかかるような置き方をしないでください。故障の原因になります。

●高度な信頼性を伴う用途での使用は避けてください。

●強い光を撮らないでください。画面の一部にスポット光のような強い光がある場合またはテレビのブラウン管やコンピューターのディスプレイにカメラユニットを向けた場合、ブルーミング（画面に映っている強い光の周りがにじむ現象）、スミア（画面に映っている強い光の上下に縦縞／横縞が発生する現象）を生じることがあります。

●直射日光が当たる場所や温度変化の激しい場所では使用・保管しないでください。故障の原因になります。使用温度範囲は＋5℃〜＋35℃です。この範囲外での使用は、画質の低下や内部の部品に悪影響を与えますので避けてください。

●極端に明るい場所や暗い場所で使用すると、画像の品質が劣化したり、十分な撮影ができないことがあります。またカメラコントロールでの調整も十分に機能しないことがありますが、故障ではありません。

●使用する環境によって明るさ、色合いが変わることがあります。画像の明るさ、色合いを画面上で調整、確認してから使用してください。（屋外で使用するときは、コンピューターの画面が反射して見えにくくなるので注意してください。）きれいな画像を撮影するには、市販の撮影用照明器具を使用してください。

使用上のお願い

●映像の取り込みサイズによって、映像を撮り込むときに、画面が一瞬ちらつくことがありますが、故障ではありません。
●撮影時にはコンピューター本体やカメラユニットを振動させたり、激しく動かしたりしないでください。撮影した画像に乱れや歪みが生じたり、録画が失敗したりすることがあります。
●カメラユニットは中央重点のフォーカスとなっているため、周辺部の画像に歪みが生じることがあります。
●テレビ電話などで使用するときは、下方向からの撮影になるので、被写体に十分光が当たるようにしてください。また天井灯などの映り込みに注意してください。
●カメラユニットの外観が汚れたときは、コンピューターの電源を切り、乾いた布で拭いてください。汚れが取れにくいときは、薄めた台所用洗剤（中性）をやわらかい布に浸し、よく絞り軽く拭いてください。ベンジン、シンナーなどで拭くと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。
●レンズは傷が付きやすいので、取り扱いにご注意ください。
カメラユニットを使用しないときは、レンズに傷がつかないようにレンズを手前に向けておいてください。

◆レンズのお手入れについて

まずエアーフローでほこりを飛ばします。
まだ汚れがついているときは綿棒に市販のレンズクリーニング用アルコールを浸して軽く拭いてください。

お願い

●ベンジンやシンナー、消毒用アルコールなどは使わないでください。
●水や溶剤、スプレー式のクリーナーを直接かけないでください。液が内部に入ると、誤動作や故障の原因になります。

各部の名称と働き

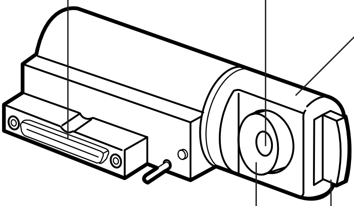
コネクター

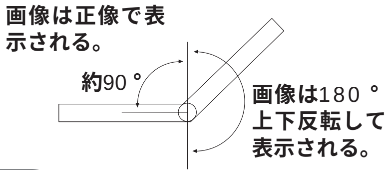
コンピューター本体のコミュニケーションコネクターに接続します。

レンズ

レンズケース

この部分を回して被写体に合わせます。図のように0°～270°の範囲で回転します。



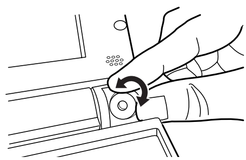


レンズレバー

このレバーで被写体の位置を合わせます。レバーを動かすとレンズの方向が横方向に傾きます。

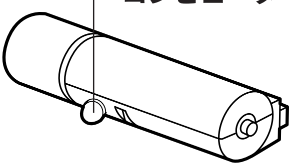
フォーカスボリューム

右図のように左右に回してピントを合わせます。左に回転させると近くのものにピントを合わせることができます。



取り付けネジ

コンピューター本体に固定するためのネジです。



お願い

- ●レンズケースを回転させるときは、レンズケースを持って回転させてください。
- ●レンズケースを無理に回転させるとカメラユニットの故障の原因になります。
- ●フォーカスボリュームを使ってピントを合わせる場合、画面に表示される映像を見ながら合わせてください。また、レンズケースに下向きの力がかからないよう、指先でつまんで回転させてください。
- ●フォーカスボリュームには回転限度があります。無理に回転させると、カメラユニットの故障の原因になります。

取り付けかた／取り外しかた

お願い

●本体のディスプレイを開いたままカメラの取り付け／取り外しをしないでください。無理な取り付け／取り外しをすると、カメラユニットおよびコンピューター本体の故障の原因になります。
●スタンバイや休止状態のときは、カメラの取り付け／取り外しをしないでください。カメラが破損したり、正常に動作しないことがあります。

ご使用前に

取り付けかた

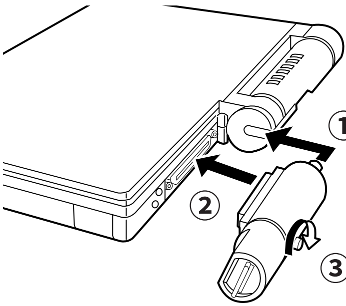
1 コンピューター本体の電源を切る

2 本体のディスプレイを閉じた状態でカメラユニットを取り付ける

① コネクターの向きを確認して、突起部分を通す。

② 本体のコミュニケーションコネクターに接続する。

③ ネジを回して固定する。



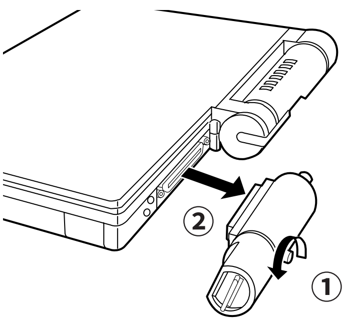
取り外しかた

1 コンピューター本体の電源を切る

2 本体のディスプレイを閉じた状態でカメラユニットを取り外す

① ネジを回してネジがかかっていないことを確認する。

② カメラユニットをまっすぐ引き抜く。



動作環境の確認

カメラユニットが正しく動作するために、以下の手順で動作環境の確認をしてください。

1 **カメラユニットを取り付けた状態でWindowsを起動する**

2 **[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[システム]→[デバイスマネージャ]→[サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ]をクリックする**

以下のような画面が表示されます。



3 **[Panasonic CF-VECC33 Capture Device]→[プロパティ]をクリックする**

4 **「全般」をクリックする**

以下のような画面が表示されます。



「デバイスの状態」が「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されていることを確認します。

お願い

- **カメラユニットはZVを使用するPCカードと同時に使用することはできません。**
- **カメラユニットが正しく認識されていない場合や正常に動作しない場合は、お買い上げになった販売店または当社ご相談窓口にご相談ください。**

画像を取り込む（クイックキャプチャー）

「クイックキャプチャー」でカメラに表示されている画像をコンピューターの画面に表示して、静止画像を取り込んだり、動画を録画したりすることができます。

お知らせ

右下図のようにコンピューターを両手に持って撮影する場合など、キーボードを使用して簡単に操作することができます。
キーボードでの操作は 操作パネルか映像画面が選択されている状態でないと動作しません。



Tab　　操作パネルの機能を選択します。

（ Tab を押すことでは操作パネルの「イメージブラウザ」ボタンは選択できません。）

Enter　　選択された機能を実行します。
（マウスのクリックと同じ働きをします。）

↑　　ズームの倍率を上げます。

↓　　ズームの倍率を下げます。
(ズーム表示 → 12ページ)

持ち上げて操作する場合は、コンピューターを落とさないようにご注意ください。

お願い

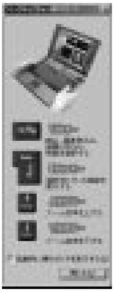
- クイックキャプチャーが起動しているときには、コンピューター本体の「コントロールパネル」の「画面」の「設定」等で色数または画面の領域サイズを変更しないでください。動作が不安定になる場合があります。
- クイックキャプチャーが起動しているときに、コンピューター本体がスタンバイ・休止状態に入ると、クイックキャプチャーは自動的に終了します。
- コンピューター本体の画面の設定モードは、640 x 480 High Color（16ビット）、640 x 480 True Color（24ビット）、800 x 600 High Color（16ビット）で使用してください。
- カメラユニットを外している場合およびキャプチャードライバーを使用する他のアプリケーション（ムービーメールなど）が起動している場合、クイックキャプチャーは起動できません。
- Direct Draw、Direct Soundを使用したゲーム等のアプリケーションが起動しているときは、使用できません。

静止画を取り込む

1 **[スタート]→[プログラム]→[Panasonic]→[クイックキャプチャー]をクリックする（または  をダブルクリックする）**

以下のようなカメラの映像画面、操作ガイド、操作パネルが表示されます。

＜操作ガイド＞



＜操作パネル＞



＜映像画面＞



お知らせ

- ●ピントやレンズの向きを調整したい場合 → 5ページ
- ●カメラの映像（明るさ、コントラストなど）を調整したい場合 → 26ページ
- ●ズーム、ミラー機能を使用する場合 → 12ページ
- ●「イメージブラウザー」ボタンを押すと、画像が一覧表示されます。→ 15ページ
- ●終了するときは「ファイル」メニューの「終了」を選ぶか、画面右上の×をクリックします。
- ●操作ガイドの「起動時に操作ガイドを表示する」のチェックを外して「閉じる」ボタンをクリックすると、次回起動時から表示されなくなります。その場合は、後で「ヘルプ」の「操作ガイド」を選んで表示させることができます。

2 **取り込みたい画像が表示されたら、操作パネルの「静止」ボタンをクリックする**

3 **操作パネルの「画像取込み」ボタンをクリックする**

静止画ファイルがハードディスクに保存されます。（ファイル名の設定 → 13ページ）

お知らせ

- ● 映像が静止しているときに「静止解除」ボタンを押すと通常の映像表示に戻ります。気に入った画像が静止できるまで何度でも「静止」、「静止解除」ボタンを繰り返し押して操作してください。
- ●「静止」ボタンを押さないで「画像取込み」ボタンを押すと、ボタンを押したときの映像がそのままハードディスクに保存されます。

画像を取り込む（クイックキャプチャー）

動画を録画する

1 **[スタート]→[プログラム]→[Panasonic]→[クイックキャプチャー]をクリックする（または  をダブルクリックする）**

カメラの映像画面と操作パネルが表示されます。→9ページ

2 **操作パネルの「録画」ボタンをクリックする**

操作パネルは以下のように表示されます。



3 **操作パネルの「録画停止」ボタンをクリックする**

録画ファイルがハードディスクに保存されます。（ファイル名の設定 → 13ページ）

使いかた

お知らせ

- 録画中は、CPUスピードを100%に変更しているため、通常よりもバッテリーの消費がはやくなることがあります。
- 「録画停止」ボタンを押さなくても、設定した時間で自動的に録画が停止します。
- 工場出荷時の設定で、320 x 240ドット、1677万色（24ビット）、10コマ／秒の画像で30秒間録画されます。設定を変更したい場合 → 14ページ

お願い

- ハードディスクの残り容量が5%以下になると自動的に録画が中止されます。
- 録画中にモニターの電源が切れると正常に録画できません。あらかじめ「コントロールパネル」の「電源の管理」のプロパティーの「電源設定」でモニターの電源を切る時間を録画時間より長く設定しておいてください。
- ウィルスチェック等の常駐プログラムや他のアプリケーション等の動作状況によっては録画のコマ数が落ちたり、録画が中止されたりすることがあります。この場合、他のアプリケーションを終了してから録画してください。
- 通信中に録画しないでください。
- 録画中は Fn ＋ F8 でCPUスピードを変更したり、ACアダプターの抜き差しをしたりしないでください。録画に失敗することがあります。
- 録画中に Fn ＋ F2 でLCDバックライトの明るさを変更しても、録画を終了すると元の設定に戻ります。
- 録画中は「コントロールパネル」の「電源の管理」のプロパティーを開かないでください。省電力モードのユーザー設定が変更されることがあります。

画像を取り込む（クイックキャプチャー）

ズーム表示する

以下の手順で映像画面に表示されている画像を2倍、4倍、8倍にズーム表示することができます。また、ズーム表示された画像を静止画取り込みすることができます。

1 **操作パネル（→9ページ）の「表示」メニューの「ズーム」をクリックする**

2 **倍率を「標準」、「2倍」、「4倍」、「8倍」から選ぶ**

映像がズーム表示されます。

お知らせ

- [↑]、[↓] を押して倍率を変更することもできます。
- ズーム表示およびズーム状態での静止画取り込みでは、画像が劣化することがあります。

お願い

ズーム表示状態で動画を録画することはできません。録画する場合は、「標準」に戻してください。

ミラー表示する

以下の手順で映像画面に表示されている画像を左右反転して表示することができます。左右反転して表示すると、鏡で見るときと同じ映像になります。

操作パネル（→9ページ）の「表示」メニューの「ミラー表示」をクリックしてチェックマークを付ける

映像が反転表示されます。

お知らせ

- 再度「ミラー表示」をクリックしてチェックマークを外すと通常の表示に戻ります。
- ミラー表示中でも、静止画取込みや録画を行うと、保存された画像は反転していない通常の映像になります。

格納ファイルを設定する

静止画像や録画のファイル名は自動的に付けられますが、以下の手順で変更することができます。

1 操作パネル（→9ページ）の「ファイル」メニューの「格納ファイル設定」をクリックする

◆フォルダー名の変更

フォルダー変更の画面が表示されます。ファイルを保存するフォルダー名を選びます。



お願い

格納先フォルダーは、Cドライブのフォルダーを選択してください。その他のドライブには保存できません。

静止画ファイルの保存形式を「ビットマップ」（.BMP）か「JPEG」（.JPG）から選択します。

◆ファイル名の変更

「ユーザー指定」を選ぶと、ファイルの先頭に付ける名前と末尾に付けるID番号の範囲を指定できます。
「自動生成」を選ぶとファイルを作成した日時をもとに自動的に以下のようにファイル名が付けられます。

CP[MM][DD]_[tt][mm][ss]_[YYYY]（_No）.XXX

CP：**キャプチャーで作成されたことを示す**
MM：**作成された月**（01〜12）
DD：**作成された日**（01〜31）
tt：**作成された時**（00〜23）
mm：**作成された分**（00〜59）
ss：**作成された秒**（00〜59）
YYYY：**作成された年**（1999〜）
No：**作成された日時が秒単位でも重複するファイルがあった場合に付ける番号**（01〜）

例：1999**年**2**月1日14時30分15秒に作られたファイル**（BMP）**の場合**
CP0201_143015_1999.bmp
同じ時間に作られたファイルがすでにあった場合
CP0201_143015_1999_01.bmp
CP0201_143015_1999_02.bmp......**となります。**

お知らせ

ビットマップ形式の静止画を取り込むときに作成されるBMS**ファイルは、静止画を縮小表示するために使用されます。**

2 設定終了後、「OK」ボタンを押す

設定値が保存されます。

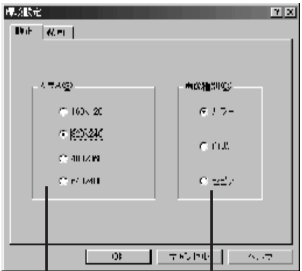
画像を取り込む（クイックキャプチャー）

動作環境を設定する

静止画像や録画の各設定を以下の手順で変更することができます。

1 操作パネル（→9ページ）の「設定」メニューの「環境設定」をクリックする

◆静止画設定



静止画のサイズを選択します。

画像の色を選びます。
カラー：1677万色（24ビット）
白黒：256階調のグレースケール
セピア：256階調のセピアカラー

◆録画設定



録画モードを選びます。「カスタム1」、「カスタム2」を選ぶと、カスタム設定で詳細な録画条件の設定ができます。

録画の最大時間を指定します。（最大3分、工場出荷時30秒）

◆カスタム設定



録画映像のサイズ、1秒間の取込みコマ数、保存形式を選びます。1秒間の取込みコマ数は取込みサイズや保存形式によって設定可能な値の範囲が小さくなることがあります。

録画音声の保存形式を選びます。

2 設定終了後、「OK」ボタンを押す

設定値が保存されます。

お願い

環境設定または映像設定（→26ページ）の画面が表示されている間は、映像画面に対する操作とアプリケーションの終了はできません。この場合、設定画面を閉じてから操作してください。

画像を一覧表示する（イメージブラウザー）

「イメージブラウザー」で、取り込んだ画像をアルバムのように一覧表示することができます。

一覧表示する

[スタート]→[プログラム]→[Panasonic]→[イメージブラウザー]

をクリックする（または  をダブルクリックする）

工場出荷時の設定で「c:\panaimg」フォルダーの内容が一覧表示されます。

◆静止画の表示

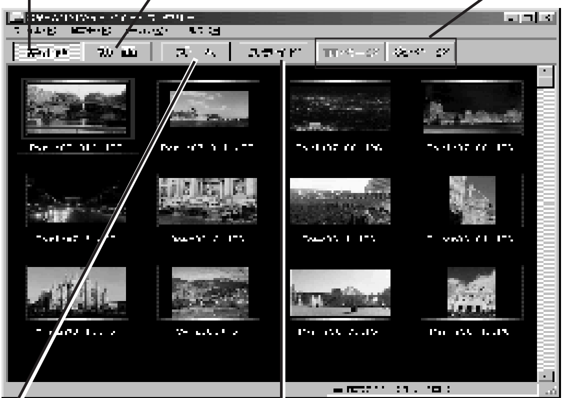
表示フォルダーのBMP形式（.BMP）またはJPEG形式（.JPG）の画像を表示します。

◆動画の表示

表示フォルダーのAVI形式（.AVI）の先頭の静止画像を表示します。

◆ページスクロール

表示フォルダー内に多くの画像ファイルがあり、一度に表示できない場合に表示ページを切り換えます。



◆拡大表示

クリックするごとに4段階の拡大ができます。1ページあたりの表示枚数はイメージブラウザーのウィンドウサイズによって変わります。拡大表示で何も見えないときはウィンドウサイズを広げてください。

◆スライド表示

表示フォルダー内に多くの画像ファイルがあり、一度に表示できない場合に自動的に表示ページを切り換えます。スライド表示を停止する場合は再度クリックしてください。

お知らせ

- 「ヘルプ」メニューの「イメージブラウザーのヘルプ」を選ぶとヘルプが表示されます。
- 終了するときは「ファイル」メニューの「イメージブラウザーの終了」を選ぶか、画面右上の×をクリックします。
- 表示画像フォルダーにできるBMAファイルは、AVI形式の動画の先頭画像を表示するために作成されるファイルです。

画像を一覧表示する（イメージブラウザー）

◆ファイル名の変更

ファイル名を変更したい画像を選び、「ファイル」メニューの「画像ファイル名の変更」をクリックし、ファイル名を入力します。

◆ファイルのコピー

コピーしたいファイルを選び、「編集」メニューの「コピー」をクリックします。

◆ファイルの削除

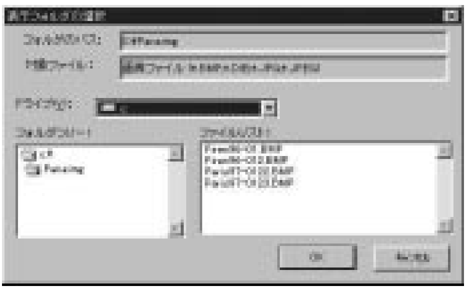
削除したいファイルを選び、「編集」メニューの「削除」をクリックします。

表示するフォルダーを選ぶ

以下の手順で一覧表示するフォルダーを変更することができます。

1 **「ファイル」メニュー（→15ページ）の「表示画像フォルダの選択」をクリックする**

以下のような画面が表示されます。



2 **「フォルダツリー」の中から、表示する画像が保存されているフォルダーをクリックする**

3 **「表示」メニューの「最新の状態に更新」をクリックする**

お知らせ

「表示」メニューの「自動更新」を「ON」に設定しておくと、自動的に表示フォルダーの画面を最新の状態に更新します。工場出荷時には「ON」に設定されています。

画像を確認する

確認したい画像をダブルクリックします。

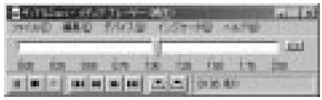
◆静止画（.BMP）の場合

「ペイント」が起動し、選んだ画像が拡大表示されます。



◆動画の場合

「メディアプレイヤー」が起動します。「再生」（ ▶ ）ボタンをクリックすると動画の再生が始まります。





◆静止画（.JPG）の場合

「イメージング」が起動し、選んだ画像が拡大表示されます。



お知らせ

「ファイル」メニューの「連携アプリケーションの登録」で「.BMP」、「.JPG」、「.AVI」の各拡張子に連携して起動するアプリケーションを登録することができます。また、「ファイル」メニューの「連携アプリケーションの起動」を選ぶと、選択されている画像ファイルの拡張子（「.BMP」、「.JPG」、「.AVI」）に登録されている連携アプリケーションが起動します。

画像をメール送信する（ムービーメール）

「ムービーメール」で、カメラユニットで録画した画像とマイクから録音した音声に再生機能を付けて電子メールで送信することができます。メールの受信側では特定のアプリケーションをインストールしなくてもすぐにこのファイルを再生することができます。

お願い

- ムービーメールから電子メールを送信するには、以下のメールソフトのいずれかが必要です。ムービーメールを使用する前にメールソフトの環境を設定しておいてください。
  - Microsoft Outlook$_{TM}$ Express
  - Microsoft Outlook$_{TM}$ 97/98
- ムービーメールが起動しているときには、コンピューター本体の「画面のプロパティ」の「設定」等で色数または画面の領域サイズを変更しないでください。表示が不安定になる場合があります。
- ムービーメールが起動しているときに、コンピューター本体をスタンバイ・休止状態にしないでください。
- コンピューター本体の画面の設定モードは、640 x 480 High Color（16ビット）、640 x 480 True Color（24ビット）、800 x 600 High Color（16ビット）で使用してください。
- カメラユニットを外している場合およびキャプチャードライバーを使用する他のアプリケーション（クイックキャプチャーなど）が起動している場合、ムービーメールは録画できません。（再生はできます。）
- Direct Draw、Direct Soundを使用したゲーム等のアプリケーションが起動しているときは、使用できません。
- ムービーメールは、CPUスピードを100%にして使用してください。CPUスピードが100%以下の場合、キーボードやマウスの入力が正しく行われず、録画が停止できなくなることがあります。
- コンピューター本体の省電力の設定が有効になっている場合、ムービーメールは使用できません。Fn ＋ F8 で無効にして使用してください。
- ムービーメールで作成された再生プレイヤーを実行するには、サウンド機能を有するWindows® 95/98、Windows NT ® 4.0が必要です。これら以外のOSを搭載したコンピューターに電子メールの添付ファイルとして送付しても実行することはできません。

使いかた

メールソフトを設定する

ムービーメールを正常に動作させるために、以下の設定を行ってください。

1 [スタート]→[プログラム]→[モバイルフォン]→[ムービーメール]をクリックする（または  をダブルクリックする）

映像画面が表示されます。（→20ページ）

2 「設定」メニューの「オプション」をクリックする

以下のような画面が表示されます。



最大録画時間を設定します。

「ビデオキャプチャの選択」で「Panasonic CF-VECC33 Capture Device**」が選択されていることを確認します。**

3 「メーラーの設定」で使用するメールソフトにチェックする

最大録画時間など、必要な設定を行ってください。

4 「OK」をクリックする

お願い

「Outlook Express」を使用する場合は、Outlook Expressの「ツール」メニューの「オプション」を選び、「全般」の「Outlook Expressを標準の簡易MAPIクライアントにする」にチェックしてください。

お知らせ

＜Outlook ExpressまたはOutlook 97/98で添付ファイルを送信する場合＞
Outlook ExpressまたはOutlook 97/98でバイナリデータを添付する場合、送信する相手側が使用するメールソフトによっては、正しく読み取れないことがあります。この場合、Outlook ExpressまたはOutlook 97/98の送信メールの設定で送信メールの形式をテキスト形式にしてください。また、添付ファイル形式をMIME（エンコード方法：なし）にしてください。設定方法の詳細については、Outlook ExpressまたはOutlook 97/98でのヘルプまたはマニュアルをご覧ください。

画像をメール送信する（ムービーメール）

録画して電子メールで送信する

1 [スタート]→[プログラム]→[モバイルフォン]→[ムービーメール]をクリックする（または  をダブルクリックする）

以下のような画面が表示されます。



2「録画」ボタンをクリックする

録画が開始されます。録画中は録画時間とファイルサイズが表示されます。

3「停止」ボタンをクリックする

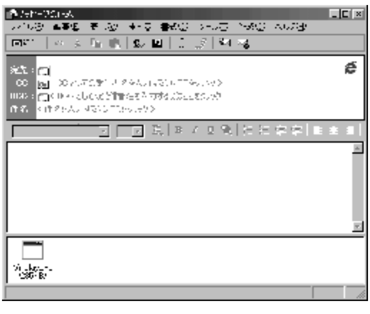
4「再生」ボタンをクリックする

録画した画像を確認します。気に入った画像が録画できるまで何度でも手順*2*からやり直すことができます。

5「E-メール」ボタンをクリックする

録画した画像ファイルが添付された状態で以下のような送信画面が表示されます。

＜Outlook Expressの画面例＞



6 送信する

◆メールを受信する

添付ファイルをダブルクリックすると以下のような画面が表示されます。

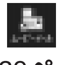


「PLAY」ボタンをクリックすると再生されます。

お知らせ

- 「録画停止」ボタンを押さなくても、設定した時間で自動的に録画が停止します。録画は最大300秒までできます。設定を変更したい場合は、「設定」メニューの「オプション」で「最大録画時間」を変更してください。
→ 19ページ
- 画質は、「設定」メニューの「画質」で「Low：サイズ優先」、「Normal：標準」、「High：画質優先」から選ぶことができます。
- 「ムービーメール」のウィンドウをディスプレイの右下に移動させておくと、カメラユニットに目線が合いやすくなり、自然な画像が撮れます。

録画してファイルに保存する

1 [スタート]→[プログラム]→[モバイルフォン]→[ムービーメール]をクリックする（または  をダブルクリックする）

映像画面が表示されます。（→ 20ページ）

2 「録画」ボタンをクリックする

録画が開始されます。録画中は録画時間とファイルサイズが表示されます。

3 「停止」ボタンをクリックする

画像をメール送信する（ムービーメール）

4 「ファイル」メニューの「名前を付けて保存」をクリックし、録画したデータにファイル名を付けて保存する

以下のような画面が表示されます。



以下の2種類が選べます。
VCI形式：
　録画した画像のみを含んだ形式
EXE形式：
　録画した画像と再生プレーヤーを含んだ形式

お知らせ

- 録画ファイルを送信メールに添付する場合、ファイル名は半角の英数字のみ（255文字まで）を使用してください。
- 再生プレーヤー付きで保存すると、パネルに表示されるサイズより実際のファイルサイズが若干大きくなります。
- メールソフトで再生プレーヤーなしで送信する場合は、メールソフト起動後、保存したファイルを添付してください。（ただし、再生時には相手側にVCIが再生できるプレーヤーが必要です。）
- Outlook ExpressやOutlook97/98以外のメールソフトで送信する場合は、保存した録画ファイルを送信メールに添付してください。添付方法については、各メールソフトのマニュアルをご覧ください。

再生する

◆録画後、すぐに再生する

録画終了後、「再生」ボタンをクリックします。

◆画像ファイルを再生する

「ファイル」メニューから「開く」をクリックします。
再生したい画像ファイルを選択し、「開く」をクリックします。



画像が表示されたら、「再生」をクリックします。

テレビ電話をかける（VideoLink）

「VideoLink」で、電話回線やインターネット、LANを使ってテレビ電話をかけることができます。

お願い

- テレビ電話では音声の遅延が起こることがあるので、ゆっくり話してください。
- エコーを防止するためにヘッドセットなどを使用することをおすすめします。
- コンピューターの内蔵マイク／内蔵スピーカーを使用する場合、「設定」メニューの「優先値」の「オーディオ」で半二重設定にすることをおすすめします。
- ヘッドホン／ヘッドセットを使用する場合、「設定」メニューの「優先値」の「オーディオ」で全二重設定にすることをおすすめします。
- コンピューターの内蔵スピーカー／外部スピーカーを全二重設定で使用するときは、マイクのボリュームを半分以下に抑えて使用してください。
- マイクボリューム／スピーカーボリューム／映像設定を調整すると、一時的に映像が止まることがあります。
- 回線品質が劣化すると映像が止まったり、音声が途切れたり、回線が切断されたりします。
- 「ツール」メニューの「チャット」を選んでリモートユーザーとチャットを行うときは、リモートユーザーにもチャット画面を表示してもらってください。リモートユーザー側でチャット画面を表示していないときは、正常に動作しないことがあります。
- ダイヤルするときに入力する電話番号は市外局番から入力してください。
- LANカードを使用するときは、「設定」メニューの「優先値」の「通信」の「このネットワークデバイスを使用」にチェックし、一覧から「Local Area Network」を選んでください。
- テレビ電話を使用するときは、ACアダプターを接続し、コンピューター本体の省電力の設定を無効にしてください。省電力の設定を一時的に無効にするには、Fn ＋ F8 を押し、 が画面に表示（数秒間）されたことを確認してください。通信終了後、元の省電力の設定に戻すには、再度 Fn ＋ F8 を押して省電力の設定を有効にしてください。
- VideoLinkが起動しているときには、コンピューター本体の「画面のプロパティ」の「設定」等で色数または画面の領域サイズを変更しないでください。表示が不安定になる場合があります。
- 「設定」メニューの「微調整」で「画像の解像度」をデフォルト設定（176x144）以外に設定すると、接続時に画面の表示が乱れます。デフォルト設定（176x144）で使用することをおすすめします。
- 他のアプリケーションでカメラユニットを使用しているときにVideoLinkを起動し、「設定」メニューの「微調整」で「画面の解像度」を変更すると、VideoLinkの動作が不安定になることがあります。
- 「番号」欄にカーソルがあるときに F5 を押しても、保留状態にならないことがあります。この場合、「ツール」メニューの保留を選択するか、ツールバーの保留をクリックしてください。
- 終了するときは、画面右上の×をクリックするか、「ファイル」メニューの「終了」を選んでください。スマートポインターの右下コーナーをダブルタップしたり、Fn ＋ F4 を押したりしても正しく終了しません。
- この説明書とあわせて、ヘルプもご覧ください。

テレビ電話をかける（VideoLink）

テレビ電話をかける

1 [スタート]→[プログラム]→[VideoLink]→[VideoLink]をクリックする（または をダブルクリックする）

お知らせ

初回起動時のみConfiguration Advisorが起動され、モデムやネットワークの接続状態を調べたり、サウンドやビデオデバイスの調整をします。またエラーがあれば表示されます。画面メッセージにしたがって操作してください。

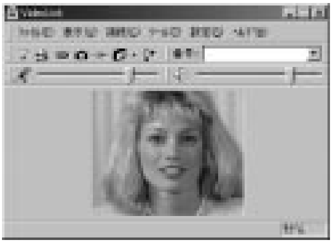
お願い

テレビ電話を受ける方は、H.323またはH.324の規格*に準拠したテレビ電話ソフトを起動し、かかってきた電話に応答できるように設定しておく必要があります。

*H.323 - LANまたはインターネットでテレビ会議をするための規格
H.324 - アナログ公衆電話回線を使用してテレビ会議をするための規格

使いかた

右のような画面が表示されます。



2 「設定」メニューの「優先値」の「接続」をクリックする

右のような画面が表示されます。



◆一般の電話回線を使ってテレビ電話をかける場合

「スマートダイヤル」または「常にモデム（H.324）を使用」を選択していることを確認します。

◆インターネットやLANを使ってテレビ電話をかける場合

「スマートダイヤル」または「常にネットワーク（H.323）を使用」を選択していることを確認します。

3 「番号」を入力する

一般の電話回線を使ってテレビ電話をかける場合は、相手の電話番号を入力します。インターネットやLANを使ってテレビ電話をかける場合は相手のIPアドレスを入力します。

お知らせ

「接続」で「スマートダイヤル」を選択しているときは、数字と「-」（ダッシュ）、「,」（コンマ）の組み合わせ以外の文字列がインターネットまたはLANアドレスの入力に使用できます。

4 「ダイヤル」ボタンをクリックする

一般の電話回線を使ってテレビ電話をかける場合は、指定した電話番号がダイヤルされます。インターネットやLANを使ってテレビ電話をかける場合は指定したインターネットまたはLANに接続されます。

◆テレビ電話を切る

「切断」ボタンをクリックします。相手先と接続中は、「ダイヤル」ボタンは「切断」ボタンに替わります。

◆ビデオ表示を変更する

「表示」ボタンをクリックします。（「表示」メニューからオプションをクリックすることによっても表示されます。）

お知らせ

接続の状況によって以下のオプション*が使用できます。
・リモートユーザーと接続していない場合 -オフ・ローカル
・リモートユーザーと接続している場合 -リモート・ローカル・ピクチャインピクチャ

* オフ - 表示ウィンドウに静止画が表示され、ビデオを送受信することができません。
ローカル - 自分だけが表示されます。
リモート - 相手先だけが表示されます。
ピクチャインピクチャ - 自分と相手先の両方が同時に表示されます。

テレビ電話を受ける

「設定」メニューの「優先値」の「接続」で「コールへの自動応答」にチェックしておいてください。テレビ電話がかかってくると、ベルが鳴り、自動的に接続されます。（工場出荷時には自動応答に設定されています。）

カメラの映像を調整する

以下の手順で明るさやコントラストなど、カメラの映像の画質を調節することができます。クイックキャプチャー、ムービーメール、VideoLinkに共通です。

1 ◆クイックキャプチャー（→9ページ）から起動する場合

「設定」メニューの「映像設定」をクリックする

◆ムービーメール（→19ページ）から起動する場合

「設定」メニューの「オプション」をクリックし、「ビデオキャプチャの設定」の「ソース」ボタンをクリックする

◆VideoLink（→24ページ）から起動する場合

「設定」メニューの「優先値」をクリックし、「ビデオ」の「ビデオキャプチャ」の「ソース」ボタンをクリックする

以下のような画面が表示されます。

バーを左右に操作して画質を調節します。



バーを左右に操作して露光を調節します。

ホワイトバランスを「オート」、「室内」または「室外」から選びます。

2 **設定終了後、「OK」ボタンを押す**

設定値が保存されます。

お知らせ

- ●ピントの調整→5ページ
- ●「キャンセル」ボタンを押すと、設定値は無効になります。
- ●「デフォルト」ボタンを押すと、工場出荷時の状態に戻ります。
- ●曇天時や日陰で使用する場合は、屋外であっても「ホワイトバランス」を「オート」または「屋内」に設定してください。画面の状態によっては、「露光」の調整を行ってください。

困ったときに開くページ

本カメラを動かそうとして、思ったとおりに動かないことがあります。おかしいな？と思ったら、このページを読んでください。どうしても原因がわからないときは、お買い上げになった販売店または当社ご相談窓口にご相談ください。

こんなときは	ここをお調べください
カメラユニットの映像が表示されない。 エラーメッセージが表示され、動作しない。 カメラユニットが正常に動作しない。	●カメラユニットは正しく取り付けられていますか？（→ 6ページ） ●カメラユニットはZVカードと同時に使用することはできません。ZVカードを取り出してください。 ●MPEGファイルやAVIファイルを再生するアプリケーションと同時に使用することはできません。再生アプリケーションを終了してください。 ●キャプチャーデバイスを使用できるのは1つのアプリケーションのみです。複数のキャプチャーアプリケーションを同時に動作させることはできません。 ●カメラユニットと市販のマルチファンクションPCカードを同時に装着すると、正常に動作しない場合があります。その場合、カメラユニット装着後、電源を入れた後にマルチファンクションPCカードを装着するか、セットアップユーティリティーの「スーパーバイザー設定」で「内蔵モデム」を「無効」に設定してから使用してください。
取り込んだ静止画／動画の色が画面表示と異なる。	●室外で使用する場合、LCDに表示される色と実際にカメラユニットに映っている色とは大きく異なります。映像設定（→ 26ページ）で画質を変更して使用してください。
ゲームソフトが動作しない	●カメラユニット用のキャプチャードライバーはDirect X対応のゲームソフトやアプリケーションと同時に動作させることはできません。
取り込んだ動画に段差がある。 コマ落ちが発生する。 「コマ落ちが多くなりはじめたので録画を中断しました」と表示される。	●コンピューターのCPUやHDDに負荷がかかっていたり、動きの速い動画を取り込んだりすると、データの途中で段差が発生したり、コマ落ちが発生したりします。この場合、以下の対策をしてください。 ・録画の設定を変更する。（カスタム設定で取り込み画像サイズを小さくするか、取り込みコマ数を下げるなど → 14ページ） ・コンピューターの負荷を下げる。（他のアプリケーションを終了する、余分な周辺機器を取り外すなど） ・ハードディスクドライブを最適化する。

困ったときに開くページ

こんなときは	ここをお調べください
クイックキャプチャーで「画像書込みプログラムの動作状況を確認してください。」というメッセージが表示される。	●タスクバーに画像書込みプログラムアイコン（）が存在しますか？ 存在しなければ、クイックキャプチャーをいったん終了し、再起動してください。
イメージブラウザーを起動しても何も表示されない。	●イメージブラウザーのウィンドウサイズを広げるか、ズームボタンで標準サイズにしてください。 ●イメージブラウザーで表示できるファイルはBMP、JPG、AVI形式の3種類だけです。静止画を指定しているのにBMP、JPG形式のファイルがない場合、動画を指定しているのにAVI形式のファイルがない場合、画面には何も表示されません。静止画／動画の指定を変更するか、表示画像フォルダーを表示できる画像のあるフォルダーに指定し直してください。
イメージブラウザーでXマークの付いたBMPファイルが表示される。	●イメージブラウザーでは、圧縮されたBMPファイルを表示できません。 ●ファイルの内容が壊れていたり、画像ファイルの拡張子と形式が一致していない場合、正しく表示できません。
ムービーメールで再生時に音が出ない。	●「設定」メニューの「録音時に音声をカット」を選択して録画していませんか？ ●スピーカーをミュート（消音）にしたり、音量を下げすぎていませんか？ ●マイクの音量を下げすぎていませんか？ ●サウンドのデバイスが使用可能になっていませんか？
VideoLinkで接続相手の音声が聞こえない。	●「設定」メニューの「優先値」の「オーディオ」で「オーディオデバイス」をオーディオなしにしていませんか？ ●スピーカーをミュート（消音）にしたり、音量を下げすぎていませんか？ ●マイクの音量を下げすぎていませんか？ ●サウンドのデバイスが使用可能になっていませんか？

仕様

バスインターフェース	68ピン専用コネクター
表示能力	最大 640 × 480 ドット 30フレーム／秒
カメラ定格	・CCD 1/4 インチ（補色フィルター） ・有効画素数 640（H）× 480（V） ・毎秒像数 30 フレーム／秒 ・最低照度 40 lx ・ホワイトバランス 自動、手動 ・レンズ 単焦点 F2.8 / f = 4.6 水平画角 45 ° 垂直画角 34 ° ・焦点調整 手動 ・撮影距離 10 cm〜∞ cm
レンズ部回転	・前後 270 °（回転時、最上部付近で画像反転） ・横方向 15 °
消費電力	5V/180 mA（Typ）
外形寸法（幅×奥行×高さ）	92 x 29.5 x 25 mm （コネクター部等は除く）
質量	約 45 g
使用環境温度	5〜35℃／30〜80%（動作時） -10〜50℃／20〜90%（保存時）
対応ドライバー	VFW対応ドライバー

◆ビデオキャプチャードライバーのサポートする解像度

表示色	解像度（単位：ドット）	オーバーレイ表示
256色	640 x 480	○
	800 x 600	○
	1024 x 768	○（外付けディスプレイ表示のみ）
High Color	640 x 480	○
	800 x 600	○
	1024 x 768	×
True Color	640 x 480	○
	800 x 600	×

○：表示可能　×：表示不可

保証とアフターサービス

修理･お取り扱い･お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は…

・修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
・その他のお問い合わせは､「テクニカルサポートセンター」へ！
（詳細は、31～33ページをご覧ください。）

■保証書（別添付:CF-C33EJ8Cをお買い上げの場合はコンピューター本体と共通）
お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間

■修理を依頼されるとき
『困ったときに開くページ』に従ってご確認のあと、直らないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は
保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、カメラユニットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後６年です。
注）補修用性能部品とは､その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料 は、診断・故障個所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

• FPANAPC*[1]アクセスについてのご相談は、「Let's note Station」へ！
*[1] パソコン通信NIFTY SERVEのユーザーフォーラムでユーザーどうしによる情報交換などが行われています。
• Let's noteのホームページ*[2]では製品紹介、FAQなど情報掲載やご購入ユーザー様のご愛用者登録を行っております。
*[2] CF-C33シリーズに登録されている[お気に入り]→[Panasonic お勧めのサイト]→[Let's noteホームページ]

パナソニックパソコン
テクニカルサポートセンター

フリーダイヤル 0120-873029（パナソニック）

受付日および時間
月曜日～金曜日（祝・祭日を除く）10時～17時

ご来店技術相談窓口
Let's note Station

東京都千代田区外神田6丁目13番10号
（ミクニ・イーストビル2F）

TEL 03-3834-8896
E-mail asklets@cbdo.mei.co.jp

受付日および時間
月曜日～金曜日（祝・祭日を除く）
10時～12時　12時45分～17時

保証とアフターサービス

ナショナル/パナソニック修理ご相談窓口

北海道地区

札幌 ☎(011)894-1251 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	旭川 ☎(0166)31-6151 旭川市2条通21丁目左1号	函館 ☎(0138)48-6631 函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）

東北地区

青森 ☎(0177)39-9712 青森市大字八ッ役字矢作1-37	岩手 ☎(019)639-5120 盛岡市羽場13地割30-3	山形 ☎(023)641-8100 山形市流通センター3丁目12-2
秋田 ☎(018)826-1600 秋田市御所野湯本2丁目1-2	宮城 ☎(022)375-2512 仙台市泉区市名坂字清水端59-2	福島 ☎(0243)34-1301 福島県安達郡本宮町字南/内65

首都圏地区

栃木 ☎(028)632-8450 宇都宮市中央1丁目8-13	埼玉 ☎(048)728-8960 桶川市赤堀2丁目4-2	東京 ☎(03)5477-9780 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
群馬 ☎(027)352-1217 高崎市萩原町沖中205-18	千葉 ☎(043)208-6011 千葉市中央区星久喜町172	山梨 ☎(0552)22-5171 甲府市下飯田2丁目1-27
水戸 ☎(029)225-0119 水戸市柳河町309-2	船橋 ☎(047)334-5111 船橋市本中山6丁目11-7	神奈川 ☎(045)847-9720 横浜市港南区日野5丁目3-16
つくば ☎(0298)64-8090 つくば市花畑2丁目8-1	柏 ☎(0471)63-8905 柏市北柏1丁目6-6	新潟 ☎(025)286-7725 新潟市東明1丁目8-14

中部地区

石川 ☎(076)294-2683 石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	長野 ☎(0263)58-0073 松本市大字笹賀7600-7	岡崎 ☎(0564)55-5719 岡崎市岡町南久保28
富山 ☎(0764)32-8705 富山市寺島1298	静岡 ☎(054)287-9000 静岡市西島765	岐阜 ☎(058)323-6010 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30
福井 ☎(0776)54-5606 福井市開発4丁目112	名古屋 ☎(052)819-0225 名古屋市瑞穂区塩入町8-10	三重 ☎(059)255-1380 久居市森町字北谷1920-3

近　畿　地　区

滋賀 ☎ (077)582-5021 守山市勝部町6丁目2-1	**大阪** ☎ (06)6359-6225 大阪市北区本庄西1丁目1-7	**和歌山** ☎ (0734)75-1311 和歌山市中島499-1
京都 ☎ (075)672-9636 京都市南区上鳥羽石橋町20-1	**奈良** ☎ (0743)59-2770 大和郡山市椎木町404-2	**兵庫** ☎ (078)272-6645 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6

中　国　地　区

鳥取 ☎ (0857)26-9695 鳥取市安長295-1	**出雲** ☎ (0853)21-3133 出雲市渡橋町416	**広島** ☎ (082)295-5011 広島市西区南観音8丁目13-20
米子 ☎ (0859)34-2129 米子市米原4丁目2-33	**浜田** ☎ (0855)22-6629 浜田市下府町327-93	**山口** ☎ (0839)86-4050 山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23
松江 ☎ (0852)23-1128 松江市西津田2丁目10-19	**岡山** ☎ (086)292-1162 岡山県都窪郡早島町矢尾807	

四　国　地　区

香川 ☎ (087)868-9477 高松市勅使町152-2	**高知** ☎ (0888)66-3142 南国市岡豊町中島331-1	**愛媛** ☎ (089)971-2144 松山市土居田町750-2
徳島 ☎ (0886)98-1125 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108		

九　州　地　区

福岡 ☎ (092)593-9036 春日市春日公園3丁目48	**大分** ☎ (097)556-3815 大分市萩原4丁目8-35	**鹿児島** ☎ (099)250-5657 鹿児島市与次郎1丁目5-33
佐賀 ☎ (0952)26-9151 佐賀市本庄町大字本庄896-2	**宮崎** ☎ (0985)85-6530 宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2	**大島** ☎ (0997)53-5101 名瀬市矢之脇町10-5
長崎 ☎ (095)830-1658 長崎市東町1949-1	**熊本** ☎ (096)367-6067 熊本市健軍本町12-3	

沖　縄　地　区

沖縄 ☎ (098)868-0131　那覇市西2-24-15

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0199

メモ

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

- ムービーメールは、米国Pacific Image Communications社が開発し、同社がライセンスするソフトウェアです。
- ムービーメールのグラフィカルユーザーインターフェースおよびコーデックモジュールは、松下電器産業株式会社が著作権を有します。
- ムービーメールについてのお問い合わせについては、下記窓口へお願いします。

（1999年2月1日現在）

株式会社パシフィックイメージコミュニケーションズ
電話：06-6378-0161
FAX：06-6378-3118
サポート受付時間（年末年始および祝祭日を除く月～金曜日）
10:00～12:00
13:00～17:00
E-mail:pictech@supervoice.co.jp
http://www.supervoice.co.jp（ユーザー登録受付け）

- PCテレビ電話ソフトウェア（VideoLink™ 323/324）は、Smith Micro Software社が開発し、丸文株式会社を代理店として日本国内でライセンスするパーソナルコンピューターに導入されているソフトウェアです。

VideoLink™ 323/324 PCテレビ電話ソフトウェア（ハードウェア同梱版）
バージョン：2.1
Copy right 1998 Smith Micro Software,Inc. All rights reserved.

- PCテレビ電話ソフトウェア（VideoLink）のユーザー登録とユーザーサポートの窓口に関しては、付属の「VideoLink™ についてのお知らせ」をご覧ください。

便利メモ	お買い上げ日	年　月　日	品番	CF-VECC33
おぼえのため記入されると便利です。	販売店名	☎（　　）　−	お客様ご相談窓口 ☎（　　）　−	

松下電器産業株式会社　パーソナルコンピュータ事業部

〒570-0021 大阪府守口市八雲東町一丁目10番12号

FJ0199-0

DFQM5268ZA